

愛媛労働局発表
平成20年7月28日(月)

担 当	愛媛労働局職業安定部職業安定課
	課長 片岡 一 男
	課長補佐 野村 泰 男
	地方労働市場情報官 角 村 修 平
	電 話 089 - 943 - 5221

雇用失業情勢について(平成20年6月分)

平成20年6月における雇用失業情勢の概要を次のとおりまとめたので、お知らせします。

1 県内求人倍率

有効求人倍率(季節調整値)は0.87倍で前月を0.01ポイント下回った。

有効求人倍率(原数値)は0.78倍で前年同月と同水準となった。

新規求人倍率(季節調整値)は1.31倍で前月を0.03ポイント上回った。

正社員有効求人倍率(原数値)は0.49倍で前年同月を0.01ポイント上回った。

2 地域別の有効求人倍率

東予地域は前年同月を上回ったが、中予地域は下回り、南予地域は前年同月と同水準となった。

- ・ 東予地域 1.10倍(0.02ポイント上昇)
- ・ 中予地域 0.67倍(0.03ポイント低下)
- ・ 南予地域 0.52倍(同水準)

(原数値、()内は前年同月差)

3 求人の動向

新規求人数、有効求人数ともに前年同月を下回った。

- ・ 新規求人数(原数値)は、前年同月比 1.9%減少
- ・ 有効求人数(原数値)は、前年同月比 1.7%減少

[産業別の動向]

産業別に新規求人数の前年同月比をみると、運輸業(17.0%増)、飲食店、宿泊業(11.8%増)、製造業(11.2%増)で増加したが、サービス業(14.5%減)、卸売・小売業(10.7%減)、建設業(6.7%減)、医療、福祉(0.1%減)の業種で減少した。

[一般・パート別の状況]

有効求人数(原数値)は、前年同月を下回った。

これを、一般とパート別で見ると、一般求人が前年同月比 4.8%減、パート求人は前年同月比 5.1%増となった。

4 求職の動向

新規求職者数、有効求職者数とも前年同月を下回った。

- ・ 新規求職者数(原数値)は、前年同月比 4.6%減少
- ・ 有効求職者数(原数値)は、前年同月比 1.5%減少

[態様別状況]

新規求職者数(常用(パートを除く)・原数値)の状況

「在職者」が前年同月を上回り、「離職者」、「無業者」は前年同月を下回った。

イ 「在職者」は、前年同月比 2.1%増となった。

ロ 「離職者」は、前年同月比 7.8%減となった。

・ 「事業主都合離職者」が前年同月比 16.7%減となった。

・ 「自己都合離職者」が前年同月比 4.8%減となった。

ハ 「無業者」は、前年同月比 0.7%減となった。

[一般・パート別の状況]

有効求職者数(原数値)は、前年同月を下回った。

これを、一般とパート別で見ると、一般求職者が前年同月比 2.9%減、パート求職者は前年同月比 2.9%増となった。

5 就職件数

就職件数は、2,385件と前年同月比1.4%減少した。

6 雇用失業情勢の判断

雇用失業情勢は、一部に厳しさが残るものの、改善を維持している。

愛媛労働局では、雇用失業情勢の一層の改善が進むよう、雇用のミスマッチ縮小を最重点にフリーター等若年者対策や地域との連携による雇用対策を、積極的に推進しているところである。

平成20年7月分の求人倍率の公表予定日

愛媛県内分(愛媛労働局取りまとめ):8月27日(水)

全 国 分(厚生労働省取りまとめ):8月29日(金)